

平成24年1月期

## 少額短期保険募集人試験問題用紙

### 注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
5. 試験の解答時間は、正味60分です。
6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。  
なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成23年4月版】の記載内容に基づいています。

特定非営利活動法人  
少額短期保険募集人研修機構

## 【保険の基礎知識】

### (問題 1)

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  1  ~  3 )

保険契約は、実務上、保険契約者が  ア.  1  に所定の事項を記載して契約を  イ.  2  、保険業者がそれを  ウ.  3  することによって成立します。

- |        |         |            |
|--------|---------|------------|
| 1. 申込み | 2. 承諾   | 3. 締結し     |
| 4. 媒介  | 5. 保険証券 | 6. 保険契約申込書 |

### (問題 2)

保険用語に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  4  ・  5 )

- ア. 保険金とは、保険事故または給付事由が発生したときに、保険契約に基づいて保険業者が被保険者または保険金受取人に支払う金銭のことをいいます。  4
- イ. 保険事故とは、損害保険契約では、保険業者が保険金支払義務を負う損害を発生させる偶然的な事故をいい、生命保険契約では、被保険者の死亡または一定時期における生存をいいます。  5

## 【少額短期保険業】

### (問題 3)

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  6  ~  8 )

少額短期保険業とは、保険業のうち、保険期間が  ア.  6  以内の  イ.  7  で定める期間以内であって、保険金額が  ウ.  8  を超えない範囲内において、 イ.  で定める金額以下の保険のみの引受けを行う事業をいいます。

1. 1,000万円      2. 1,500万円      3. 1年      4. 2年  
5. 政令      6. 監督指針

### (問題 4)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  9  ・  10 )

- ア. 特に保険事故の発生率が低いと見込まれる個人の日常生活に係る損害賠償責任保険(自動車の運行に係るものを除きます)については、損害保険の保険金額の上限とは別枠で2,000万円まで引受けすることができます。 9
- イ. 少額短期保険業者の取扱う保険では、保険期間に上限が設けられており、生命保険・傷害疾病保険は1年、損害保険は2年となっています。 10

### (問題 5)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  11  ・  12 )

- ア. 少額短期保険業者は、変額保険や外貨建て保険などを引受けすることができます。 11
- イ. 少額短期保険業者に対する規制・監督について定める「監督指針」は、保険会社向けの「監督指針」と全く同一のものです。 12

## 【コンプライアンス】

### (問題 6)

少額短期保険募集人の販売活動に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 **13** ~ **15**)

- ア. 少額短期保険募集人は、保険契約者等に対して、保険期間中の契約管理や保険期間満了時における更新の提案など、さまざまなサービス機能を発揮していくことが重要ですが、実際に保険事故や給付事由が発生したときの保険金請求手続きに関してアドバイスすることは認められていません。 **13**
- イ. 少額短期保険業者の委託を受けた少額短期保険募集人が行う業務は、少額短期保険業者との間で締結された委託契約書に記載されており、一般的に「保険契約の変更・解約等の申出の受付」の業務もこれに含まれています。 **14**
- ウ. 少額短期保険募集人は、顧客満足を得るために、保険商品の販売やその後の顧客管理を通して、お客様の良きアドバイザーになれるよう心がけていく必要があります。 **15**

### (問題 7)

少額短期保険募集人に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 **16** ~ **18**)

- ア. 少額短期保険業者の役員・使用人は、損害保険や傷害疾病保険のみの募集を行う場合、行政庁に登録や届出を行う必要はありません。 **16**
- イ. 少額短期保険募集人の登録にあたっては、「商号もしくは名称または氏名および生年月日、事務所の名称および所在地、所属の少額短期保険業者の商号、名称または氏名」などの登録事項の申請が必要となります。 **17**
- ウ. 特定少額短期保険募集人として届け出るためには、少額短期保険募集人たる代理店等の事務所に勤務していること、保険募集に関し所定の教育を受けていること、少額短期保険募集人たる代理店等の管理のもとで保険募集を行う者であること、のいずれかの要件を満たしていなければなりません。 **18**

### (問題 8)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 **19** ・ **20**)

- ア. 電話・郵便・インターネット等、非対面方式による情報提供や重要事項の説明を行う場合にも、対面方式で説明する場合と同程度の情報提供や説明を行う必要があります。 **19**
- イ. 意向確認書面の交付をしない保険商品の場合でも、少額短期保険募集人は、契約の申込みを行おうとする保険商品がお客様のニーズに合致しているものかどうかを、お客様が契約締結前に確認する機会を確保する必要があります。 **20**

(問題 9)

次の文章の  に当てはまる最も適切なものを下記1.～4.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  21 ・  22 )

少額短期保険募集人は、保険募集の際、保険契約者に対して、「少額短期保険業者の経営が破綻した場合、保険契約者保護機構の行う  ア.  21 等の措置がないこと」、「少額短期保険が保険契約者保護機構の補償対象契約に  イ.  22 こと」を記載した書面を交付し、説明を行い、書面を受領した旨の署名もしくは記名押印を得る必要があります。

1. 人材派遣                      2. 資金援助                      3. 該当する                      4. 該当しない

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  23 ~  25 )

- ア. 保険契約者等に不利益となる事実を十分に説明し、納得していただいた場合も含めて、すでに成立している保険契約を消滅させて新たな保険契約の申込みをさせる乗換募集行為は、いっさい禁止されていません。  23
- イ. 保険加入を断ったお客様に対して、深夜に電話をかけたり、早朝に訪問して勧誘を行うような募集行為は禁止されています。  24
- ウ. 少額短期保険業者向けの監督指針において、保険契約者が本人であるかどうかを確認せずに保険契約を締結することは、不適当な募集行為として禁止されています。  25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号  26 ~  28 )

- ア. 保険契約の締結にあたり、保険契約申込書や告知書の告知事項について、事実を漏らさずに記載するよう被保険者にアドバイスしました。  26
- イ. 保険契約の募集にあたり、保険契約者からの申し出に応じて、保険料について規定外の割引をしました。  27
- ウ. 特定の少額短期保険業者の支払能力が低く、信用力に問題があるという噂を取り上げ、同社との取引をやめた方がよいと保険契約者に勧めました。  28

(問題 12)

消費者契約法および金融商品販売法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 29 ~ 31 )

- ア. 消費者が「帰る」といったにもかかわらず、少額短期保険募集人が事務所から消費者を帰さなかったため、困惑して仕方なく保険契約を締結した場合、消費者契約法の規定により、消費者はその契約を取り消すことができます。 29
- イ. 金融商品販売法の規定により、金融商品販売業者等に該当する少額短期保険募集人は、顧客に対し重要事項の説明を怠った場合、これによって生じた顧客の損害を賠償しなければなりません。 30
- ウ. 金融商品販売法の規定により、金融商品販売業者等に該当する少額短期保険募集人は、勧誘方針を定め、公表しなければなりません。策定・公表された勧誘方針を変更した場合は、これを公表する必要はありません。 31

(問題 13)

犯罪収益移転防止法に関する次の文章の [ ] に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 32 ~ 34 )

犯罪収益移転防止法は、金融機関等の特定事業者が [ ] ア. 32 等に利用されることを防止するための法律であり、生命保険契約の締結時や [ ] イ. 33 を超える現金（小切手を含みます。）取引があったとき等には、本人確認が必要となります。本人確認を行った場合には、直ちに本人確認記録を作成し、取引終了日または契約終了日から [ ] ウ. 34 これを保存しなければなりません。

1. 5年間                      2. 7年間                      3. 100万円  
4. 200万円                    5. マネー・ローンダリング                      6. インサイダー取引

(問題 14)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 35 ~ 37)

- ア. 保険契約者が保険契約（生命保険契約の場合は、死亡保険契約に限ります）の申込みまたはその承諾をした時において、保険契約者、被保険者または保険金受取人がすでに保険事故または給付事由が発生していることを知っていた場合、その保険契約は無効となります。35
- イ. 火災保険などの損害保険契約の引受の際、同じ保険の対象にすでに他の保険契約が付けられている場合は、他の保険契約の保険金額を考慮して適切な保険金額を設定する必要があります。36
- ウ. 保険料の領収にあたっては、必ず現金で行うものとし、手形や小切手による領収はいっさい認められません。37

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 38 ~ 40)

- ア. 領収した保険料は自己の財産とは明確に区分して管理する必要があり、費消したり他に流用する行為は絶対に行ってははいけません。38
- イ. 保険期間中に、保険契約者から解約の申し出があった場合は、速やかに手続きをとる必要があります。39
- ウ. 保険期間中に、保険契約者から解約の申し出があった場合、少額短期保険業者は解約返れい金を支払う必要はいっさいありません。40

(問題 16)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 41 ・ 42)

- ア. 生命保険契約においては、被保険者の死亡などの請求事由が発生した場合、保険契約者または保険金受取人は、少額短期保険業者に直接報告しなければなりません。41
- イ. 保険契約者等から事故発生の報告を受けた際に、保険金が支払われるか否かについて質問を受けた場合、保険契約者等を安心させるためであれば、損害額の全額が保険金として支払われる旨断定的に回答してもかまいません。42

## 【保険商品の概要】

### (問題 17)

生命保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 43 ・ 44 )

- ア. 生命保険のうち、生存保険は、被保険者が定められた保険期間の満了まで生存している場合に保険金が支払われる保険で、主な保険商品としては、養老保険があります。 43
- イ. 死亡保険は、被保険者が死亡した場合に保険金が支払われる生命保険で、主な商品としては、定期保険があります。 44

### (問題 18)

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 45 ・ 46 )

- ア. 医療保険は、「病気」による入院、手術などに備える保険であり、「傷害」による入院、手術などはいっさい保障の対象になりません。 45
- イ. 交通事故傷害保険は、保険金を支払う場合を主に交通事故によるケガに限定した保険であり、国内および国外で発生する交通事故によるケガが保険金支払いの対象になります。 46

## 【保険の周辺知識】

### (問題 19)

損害賠償責任に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 47 ・ 48 )

- ア. 不法行為責任は、他人に損害を与えた場合に生じる責任であり、あらかじめ契約関係にある者の間でのみ成立します。 47
- イ. 失火により他人の家に延焼損害を与えた場合、民法の不法行為に関する規定に優先して「失火責任法」が適用され、その失火が「重過失」により生じたときでも、損害賠償責任は発生しません。 48

### (問題 20)

相続に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 49 ・ 50 )

- ア. 相続とは、死亡した人(被相続人)の財産上のいっさいの権利・義務を他の人(相続人)が引き継ぐことをいい、被相続人は、原則として遺留分を侵さない限り、遺言で相続財産を自由に処分することができます。 49
- イ. 民法上、被相続人の配偶者は常に相続人となりますが、内縁の場合は相続権はありません。 50

平成24年1月期

## 少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人  
少額短期保険募集人研修機構

設 問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	6	2	1	3	2
問題2	4	1	5	1		
問題3	6	4	7	5	8	1
問題4	9	2	10	1		
問題5	11	2	12	2		
問題6	13	2	14	1	15	1
問題7	16	1	17	1	18	2
問題8	19	1	20	1		
問題9	21	2	22	4		
問題10	23	2	24	1	25	1
問題11	26	1	27	2	28	2
問題12	29	1	30	1	31	2
問題13	32	5	33	4	34	2
問題14	35	1	36	1	37	2
問題15	38	1	39	1	40	2
問題16	41	1	42	2		
問題17	43	2	44	1		
問題18	45	2	46	1		
問題19	47	2	48	2		
問題20	49	1	50	1		

配点：各2点